

## 小松原宿から 海士里コース

消費カロリー  
約284kcal 【カロリーは体重60kgの人  
を目安に計算しています。】



御坊駅を起点に湯川神社を通り、熊野古道を堪能。国宝を蔵し、安珍清姫伝説でも有名な道成寺を巡る、巡礼コース。

### 1 湯川神社

古く子安神社と呼ばれ、戦国時代に有田・日高・牟婁郡を支配した湯川氏が娘の安産を祈願し、浅間神社の分霊を勧請したのが始まり。祭神は木花咲耶姫命で、境内には江戸時代の石橋や市指定の楠の大樹がある。



11代湯川直光の宝篋印塔や室町時代の十二神将像等が残る。

- 6 万楽寺境内のイチョウの巨木
- 7 庚申堂



### 8 一の橋の道標

### 9 海士王子跡

熊野九十九王子の一つで建仁元年の「御幸記」に見える。宮子姫伝承のもとになった道成寺所蔵の宮子姫像は本王子社の御神体で、この社は宮子姫の生誕地として有名である。



### 10 石仏

### 11 書物塚

弁護土となり、郷土の文化界に幅のひろい活躍を続けた井上豊太郎氏が、昭和28年の大洪水で泥土に没した書物を納めた

たモニュメント。

### 12 吉田八幡神社

『紀伊続風土記』に「山城国男山より勧請す…永禄3(1560)修造の棟札あり」と記し、由緒の古い神社である。毎年3月10日に行なわれる餅投げでは、タタミ一畳分もある手ぬぐい餅の取りあいで最高潮を迎える

### 13 津村貞男家の珍木

ヤマモモとウマバガシが合体した二つの巨木。

### 14 愛徳山王子跡

熊野九十九王子の一つ。鬱蒼とした竹やぶのなかにあり、藤原定家の『明月記』に元久2年(1205)盛範なるものが、本王子社の修造の功を賞されたことを記す。

### 15 蛇塚

道成寺に伝わる安珍・清姫の物語の最終章で、蛇体となった清姫が安珍を焼き殺し、碑が立つこの場所で身を投じて死んだと伝える。



### 16 道成寺

紀州最古の寺で天台宗の名刹。

国宝や重要文化財に指定されている仏像が数多く残る。この寺に伝わる悲恋物語「安珍清姫」は、能楽や歌舞伎で取り上げられ全国的に有名である。また寺の建立に関連しては、観音信仰を背景に語られる海人の子、宮子姫の話が伝わっている。

### 17 いぼ地藏尊

### 18 西国卅三度供養碑

宿願の西国三十三所の霊所巡礼を果たした感謝の記念に建立された。

### 19 熊野古道

### 20 紀州街道

### 21 八幡山城跡

興国7年(1346)、吉田蔵人が築き以後当地において南朝の正朔を奉じたと伝える。今は、堀切と土塁の一部が残るのみ

### 22 小松原館跡



### 2 3 石敢當

石神信仰の一つ。石・敢・當の三字を刻んだ石を三叉路の突きあたりに置き、魔除けとして用いられた。沖縄や鹿児島に多く見られ、中国の先秦時代の勇士石敢當にその由来が求められる。県内では市内に所在する湯川町小松原の2ヶ所のみ。

### 4 九品寺の大名塚

高さ188cmの五輪塔。四国西条藩主松平頼純の五男山城守頼雄の墓と伝える。頼雄は、紀州・西条両藩の藩主となれる資格の人であったが、ライバルの紀州五代藩主徳川吉宗によって廃嫡、秋津村に幽閉された。

### 5 法林寺

亀山城主湯川氏の菩提寺。

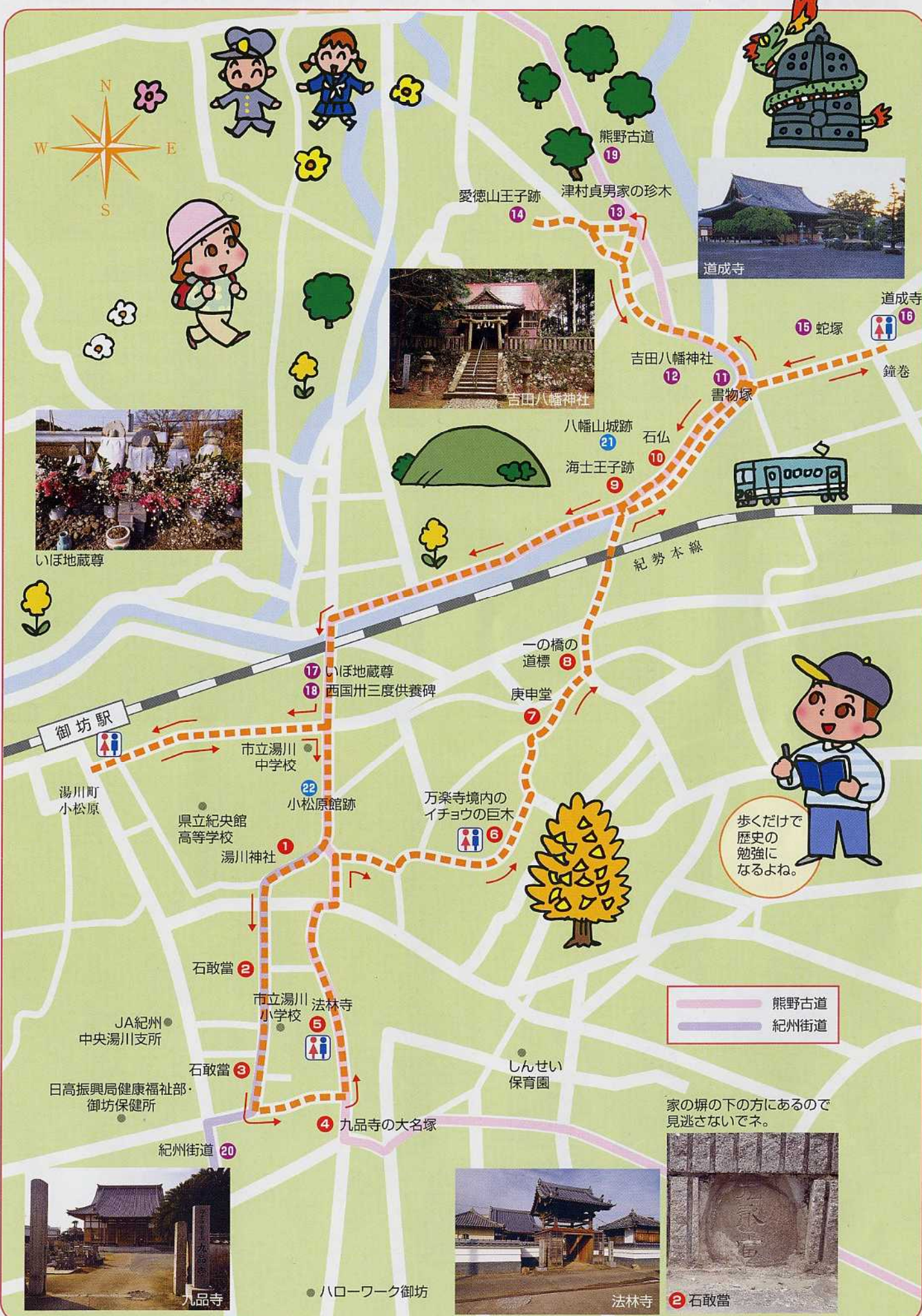


計がわりにしていた。  
「起きてお帰り東が白む。夜あけがらすのなかぬ間に」は八幡山のからすをうたった歌である。  
なお、この山には、天狗が住んでいたという。

御坊ものがたり  
やはたやま  
八幡山の  
からす

吉田の八幡山には、楠の大木が多かった。中でも山頂の城が峰の楠は根回り十メートルもあつた。

ここをねぐらとするからすは、おびただしく、その数は五万あるいは十萬羽といわれ、一時に飛び立つときは山全体をおおう程であつた。からすは朝飛びたち夕方幾つかの群れをなして帰ってきた。時計のない当時の人々はからすの帰るのを見て、一番がらす二番がらすと名づけ時計がわりにしていた。



いぼ地藏尊

御坊駅

湯川町  
小松原

県立紀央館  
高等学校

湯川神社

JA紀州  
中央湯川支所

日高振興局健康福祉部  
御坊保健所



九品寺

●ハローワーク御坊



吉田八幡神社



八幡山城跡

石仏

海士王子跡

一の橋の  
道標

庚申堂

万楽寺境内の  
イチヨウの巨木

石敢當

石敢當

市立湯川  
小学校

法林寺

石敢當

九品寺の大名塚

紀州街道



法林寺

熊野古道  
紀州街道

歩くだけで  
歴史の  
勉強に  
なるよね。

家の塀の下の方にあるので  
見逃さないでネ。



石敢當



道成寺

道成寺

鐘巻



紀勢本線